

2013

広報 **みなみいず**

11

No.521



大きくなーれ!!
～第22回百姓まつり～
日野菜の花畑にて

みなみいずの 財政状況

皆様から納めていただいた税金や、国・県からの補助金などが、どのように使われているのかわ知っていただくために財政状況を公表しています。

今回は、9月定例町議会で認定された平成24年度決算の概要をお知らせします。

問合せ 総務課 財政係 ☎62-6211

一般会計決算

事業の効率化・行財政改革の推進

平成24年度における一般会計の歳入総額は、45億1,489万円で、前年度と比べて12億423万円の減でした。

この主な要因は、町税（固定資産税）および庁舎建設事業に係る繰越金の減によるものです。

歳入総額に占める自主財源（町税等）の比率は33.4%で、依然として依存財源の割合が高い状況にあります。

歳出総額は、42億1,526万円で、前年度と比べて11億4,227万円の減でした。

内訳は、民生費が最も多く、次いで総務費、借入金返済のための公債費、保健衛生・清掃事業などの衛生費、以下土木費、教育費、消防費、商工費、農林水産業費、議会費、災害復旧費の順番になっています。

前年度に比べ歳入歳出ともに大幅に減少した要因は、庁舎建設事業および認定こども園建設事業完了によるものです。

また、事業の効率化を初めとする行財政改革により、経常的経費が削減され、5年連続で財政調整基金を取り崩すことなく、翌年度へ3億6,159万円を繰り越すことができました。

なお、財政健全化法に定めのある財政指標（健全化判断比率）については、健全であるとされる基準内に納まっています。

各比率とその分析については、町のホームページをご覧ください。

特別会計決算

特別会計とは、一般会計とは別に特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計の歳入歳出とは区分して運営する会計です。

また、水道事業会計は事業収益を持ち、企業方式で経営しています。

（単位：円）

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	1,617,729,227	1,519,704,067
介護保険	1,005,783,768	991,307,553
後期高齢者医療	107,306,220	106,223,820
南上財産区	626,724	324,692
南崎財産区	456,487	345,000
三坂財産区	9,061,215	8,766,193
土地取得	29,832,573	498
公共下水道事業	317,629,774	317,229,774
子浦漁業集落排水事業	12,346,103	12,346,103
中木漁業集落排水事業	12,796,274	12,796,274
妻良漁業集落排水事業	16,885,742	16,885,742
水道事業	342,850,644	331,837,033

一般会計決算の構成

歳入決算構成比

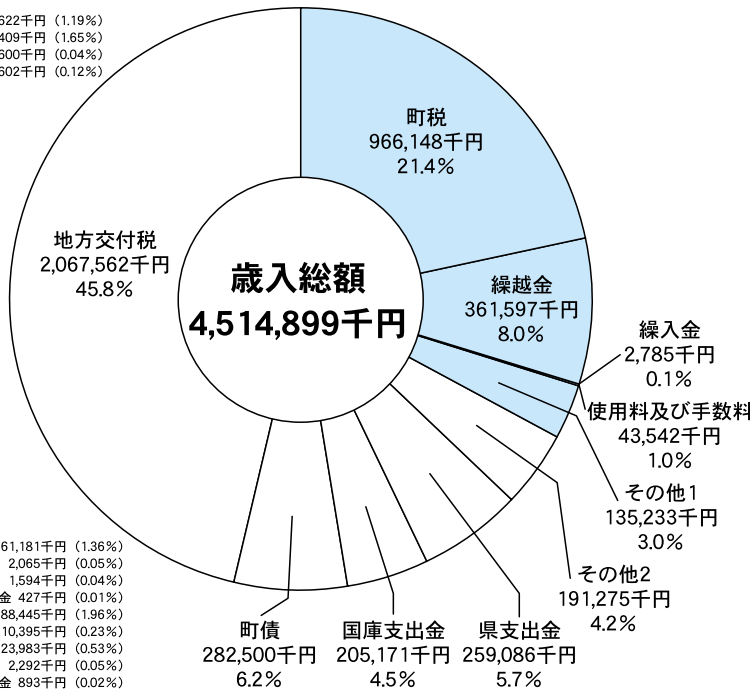
…自主財源(33.4%)
…依存財源(66.6%)

※その他1

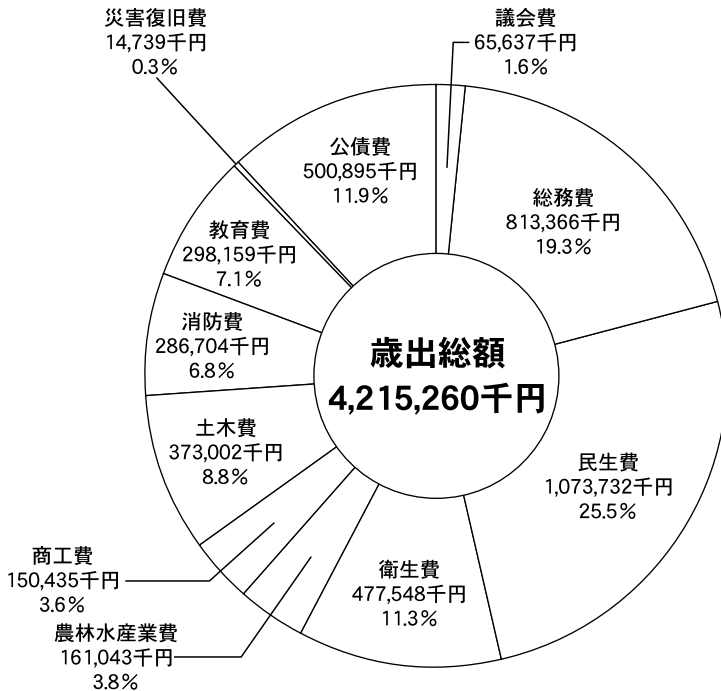
分担金及び負担金 53,622千円 (1.19%)
諸収入 74,409千円 (1.65%)
寄附金 1,600千円 (0.04%)
財産収入 5,602千円 (0.12%)

※その他2

地方譲与税 61,181千円 (1.36%)
利子割交付金 2,065千円 (0.05%)
配当割交付金 1,594千円 (0.04%)
株式等譲渡所得割交付金 427千円 (0.01%)
地方消費税交付金 88,445千円 (1.96%)
ゴルフ場利用税交付金 10,395千円 (0.23%)
自動車取得税交付金 23,983千円 (0.53%)
地方特例交付金 2,292千円 (0.05%)
交通安全対策特別交付金 893千円 (0.02%)



歳出決算構成比



町民1人当たりの納税
105,717円

町民1人当たりの支出
461,239円

言葉の意味

町税

皆様から納めていただく住民税や固定資産税等

繰入金

基金を取り崩したお金等

使用料及び手数料

保育料、町の施設の使用料、証明手数料等

分担金及び負担金等

特定のサービスを受けた方から負担していただいたお金等

交付金等

国から一定の割合等で配分、譲与されたお金

国庫・県支出金

特定の目的のために国や県から交付されるお金

町債

町の借金。大規模な事業を行うため国などから借りるお金

地方交付税

町が標準的な仕事をする際に不足する財源を補てんするため国から交付されるお金

町民1人当たりの支出内訳	衛生費	消防費
52,254円		31,371円
議会費	農林水産業費	教育費
7,182円		32,625円
総務費	商工費	災害復旧費
88,999円		1,613円
民生費	土木費	公債費
117,489円		54,809円

※人口9,139人(平成25年4月1日現在)で算出しています。

平成24年度決算に基づく 健全化判断比率と資金不足比率の公表

健全化判断比率とは「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」で定められた、自治体財政の健全度を測る4つの財政指標の総称です。

算定の結果、当町はいずれの数値も基準内に納まっておりますが、財政状況が厳しいことによりはならず、今後も財政の健全化維持に努めてまいります。

■健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	30.0	35.0	
平成24年度	—	—	10.1	64.4
平成23年度	—	—	10.5	66.2
平成22年度	—	—	11.0	69.9

※赤字額がない場合には「—」で表示しています。

◆用語解説

○早期健全化基準

「この基準を超えると財政健全化計画を策定して自主的な財政再建を目指すことになります。いわばイエローカードです。」

○財政再生基準

「この基準を超えると総務大臣の同意を得て財政再生計画を策定し、国の監督下で財政再生を行います。いわばレッドカードです。」

○実質赤字比率「一般会計の赤字の割合を表した比率」

○連結実質赤字比率「特別会計を含んだ全会計の赤字の割合を表した比率」

○実質公債費比率「財政の規模に対する借入金の返済額やこれに準じる負担金などの割合」

○将来負担比率「財政の規模に対する将来負担すべき負債の割合」

■資金不足比率

公営企業（水道事業、公共下水道事業、子浦・中木・妻良漁業集落排水事業）における資金不足額はありません。

◆用語解説

○資金不足比率「資金不足額の事業規模に対する比率」



問合せ 総務課財政係 ☎ 6 2 - 6 2 1 1

基金の状況

(単位：千円)

区 分		平成23年度末現在高	平成24年度末現在高
財政調整基金		971,719	1,071,719
減 債 基 金		3	3
特 定 目 的 基 金	庁舎建設基金	39	39
	観光施設整備基金	25,221	25,226
	福祉振興基金	45,123	45,273
	スポーツ振興基金	31,000	31,000
	ふるさと創生基金	15,472	15,472
	ふるさと水と土基金	10,000	10,000
	交通安全対策推進基金	20,417	20,417
	石垣りん文学記念基金	1,714	1,546
	ふるさと応援基金	4,775	6,225
	公共施設整備基金	100,000	200,000
土 地 開 発 基 金		2,001	2,002
計		1,227,484	1,428,922

言葉の意味

財政調整基金

経済事情の著しい変動により不足した財源や、災害により生じた経費などの財源に充てるための基金

減債基金

町債を償還するための基金

特定目的基金

特定の目的のために積み立てられる基金

職員給与等のあらし

町職員の給与等及び職員数の状況についてお知らせします。町職員の給与は、国及び他市町村の職員並びに民間事業所の給与等を考慮し、町議会で議決された「南伊豆町一般職の職員の給与に関する条例」で定められています。

(数値は、平成25年4月1日現在)

職員数の状況

(単位：人)

区 分	職員数			対前年増減数			
	平成23年	平成24年	平成25年	平成23年	平成24年	平成25年	
普通会計	一般行政	議 会	2	2	2		
		総 務	24	24	23	△2	△1
		税 務	8	7	8	1	△1
		農 水	5	5	5		
		商 工	6	6	7		1
		土 木	6	6	6	△1	
		民 生	28	27	26		△1
		衛 生	10	10	11	1	1
		小 計	89	87	88	△1	△2
	特別行政	教 育	26	24	25	△1	△2
普通会計小計		115	111	113	△2	△4	
公営企業等会計	水 道	8	8	8			
	下 水 道	3	3	3			
	そ の 他	6	6	6	1		
	公営企業等会計小計		17	17	17	1	
総 合 計		132	128	130	△1	△4	

団体区分別

ラスパイレス指数(一般行政職)

区 分	平成24年度
全 国 平 均	107.0
都道府県平均	107.5
全 国 市 平 均	106.9
全 国 町 村 平 均	103.3
静 岡 県	111.7
南 伊 豆 町	100.8

(注)ラスパイレス指数とは、国家公務員(一)の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給与水準をいいます。



(注)町長、副町長を除き教育長を含む。

人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本 台帳人口 (25.3.31)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件比率 (B/A)
平成24年度	9,139人	4,215,259千円	282,089千円	816,105千円	19.36%

(注)人件費には、特別職に支給される給与、報酬を含みます。

職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
平成24年度	111人	360,112千円	39,654千円	130,829千円	530,595千円	4,780千円

(注)1 給与費には、町長、副町長、教育長、議員及び各種委員の報酬は含みません。また、職員手当には、退職手当を含みません。

2 職員数は、平成24年4月1日現在の人数です。

職員の平均給料月額・平均年齢の状況

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
平成24年度	299,138円	332,273円	41.0歳	251,933円	264,092円	52.9歳

(注)給与は、給料に手当を加えた額です。

一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な 職名	主事	主事 技師	主任主事 主任技師	係長	主幹	課長 局長	
職員数	14人	14人	18人	5人	13人	9人	71人
構成比	19.2%	19.2%	24.7%	6.8%	17.8%	12.3%	100.0%

(注)1 南伊豆町給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

3 一般行政職は、全職員から町長、副町長および教育長並びに福祉職16人、税務職8人、技能労務職15人、保健職5人、企業職8人、教育職4人を除いたものです。

期末・勤勉手当の状況

区分	6月期	12月期	計
期末	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉	0.675月分	0.675月分	1.35月分
合計	1.9月分	2.05月分	3.95月分

経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分		経験年数		
		7年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満
一般行政職	大学卒	228,500円	244,666円	303,350円
	高校卒	該当者無	240,600円	245,100円
技能労務職	高校卒	該当者無	該当者無	該当者無

(注)経験年数は、給与実態調査の基準によるため、職員の実際の勤続年数とは異なる場合があります。

特別職の報酬

区分	給与	期末手当
給料	町長	3.95月分 (6月期:1.85、12月期:2.1)
	副町長	
	教育長	
報酬	議長	3月分 (6月期:1.3、12月期:1.7)
	副議長	
	議員	

初任給の状況

区分	南伊豆町	国
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	144,500円
技能労務職	高校卒	144,500円
地域手当支給	無	有

11月～12月は滞納整理強化月間

皆様から預かった町税等（町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税など）や介護保険料、後期高齢者医療保険料および公共料金等（児童福祉負担金、住宅使用料等、公共下水道受益者負担金、公共下水道使用料など）は、医療などの社会保障、教育、道路の整備や災害復旧などの公共事業、防災など、皆様に役立つモノ・活動や社会での助け合いのために使われ、まちづくりを支える大切な財源です。

これらは、多くの納付者の皆様が決められた納期限までに自主的に納めていただけていますが、残念ながら様々な理由で滞納している方がおり、平成24年度の決算では下表のとおりとなっています。

区 分	調 定 額	滞納(未納)額	滞納(未納)比率
町 税 等 (うち国民健康保険税)	1,492,665,412円 (409,900,737円)	208,568,620円 (97,305,560円)	13.97% (23.74%)
介 護 保 険 料	161,761,800円	3,960,300円	2.45%
後期高齢者医療保険料	67,425,000円	419,100円	0.62%
児 童 福 祉 負 担 金	54,796,923円	1,174,600円	2.14%
住 宅 使 用 料 等	20,651,106円	1,066,650円	5.17%
公共下水道受益者負担金	12,717,808円	3,478,808円	27.35%
公 共 下 水 道 使 用 料	38,115,424円	538,835円	1.41%
水 道 料 金 ※給水未収金	—	13,823,007円	

特に目を引くのは町税等（国民健康保険税含む）で、調定額1,492,665,412円に対し、滞納額が208,568,620円と調定額に対する滞納額の割合が13.97%となっています。



このような状況であることから、町では特に滞納額の多い町税について、静岡県と連携して、期限内に納税している方との公平性を確保するため、11月から12月までの2か月間を『滞納整理強化月間』に設定して、徴収の強化に取り組みます。

この期間中に、町では、町税および保険料等全ての滞納について催告書の送付、電話による納税勧奨などを集中的に実施します。

また、静岡県下田財務事務所でも、県税（自動車税、個人事業税、不動産取得税など）の滞納者に対して同様の取組を実施します。これによっても納税に応じない人には、財産の差押を実施していきます。納付をお忘れの方は早急に納付してください。

なお、特別な事情により納付が困難な方は、お早目にご相談ください。

問合せ：町税 → 町民課税務係 ☎ 6 2 - 6 2 2 2
 県税 → 下田財務事務所納税課 ☎ 2 4 - 2 0 1 9

梅本町長の のミニ集会

〔8月 上賀茂・いときち分〕

町長が、町民の皆様のところに向向いて、まちづくりに資するための提言・提案等をお伺いする「ミニ集会」を開催しています。皆様からいただいたご提言・提案等の一部をご紹介します。

意見 ■アクティブ・シニアの移住を誘致したいとのことだが、年齢層を限定しなくても良いのでは。

回答 ■限定はしない。ただ、生産層だと雇用、子育ての問題もある。

意見 ■石廊崎ジャングルパーク跡地の利用計画のワークショップを開催するとのことだが、情報提供があるのか。

回答 ■町のホームページや広報誌等でお知らせする。

意見 ■地域で空き家を管理して、貸し出してはどうか。

回答 ■民宿の貸し出しなど、色々な方法を検討する。

意見 ■下田メディカルセンターを充実させてほしい。

回答 ■まずは、麻酔医の常駐を目指す。

意見 ■廃棄物処理手数料の減免について、柔軟に対応してほしい。

回答 ■減免期間の設定など、弾力的に運用できるよう検討する。

意見 ■出産祝い金制度により受給した方が「産んで即、転出」にならないか。

回答 ■出産しやすい環境づくりという面で制度化した。今後注視していく。

意見 ■人口減少対策は。

回答 ■杉並区の特別養護老人ホーム建設に伴う雇用創出等を考えている。

意見 ■町民から寄せられた意見について、回答を公開してほしい。

回答 ■町のホームページで公開する。

意見 ■町長の民意を掘り起こす気持ちが職員に伝わってほしい。

回答 ■職員個々に指示を出し、考えることを習慣化させたい。

意見 ■梅本版総合計画を作らないか。

回答 ■現在の総合計画を見直すことで対応する。方法については検討する。

受付中 梅本町長のいつでもどこでもミニ集会

対象者 原則として町内にお住まいで、2名以上のグループ

申込方法 開催する2週間前までに総務課総務係へ申し込みを行ってください。

開催場所 どこへでも出向きます。(自宅や公民館、役場など)

注意事項

①皆さまの希望日時に合わせて日程調整をします。しかし職務等の都合上、ご希望に添えない場合もあります。

②まちづくりに資するための提言・提案等を受けるものであるため、要望はご遠慮願います。

③内容によっては、その場で回答できない場合もあります。

④申込内容によっては、ミニ集会をお断りする場合もあります。

問合せ：総務課総務係 ☎62-6211

ボランティア活動で広がる『あいがとう』の笑顔！③

9月号から数回に分けて、ボランティア団体の紹介を行っています。

ボランティアとは、ボランティア活動に携わる人のことです。ボランティア活動は、古典的な定義では自発（自主）性、無償（無給）性、利他（社会、公共、公益）性に基づく活動とされていますが、今日ではこれらに先駆（先見、創造、開拓）性を加えた4つをボランティア活動の柱とする場合が一般的となっています。



今回、紹介するのは・・・

おはなしの会『ピロシキ』・手話サークル『れんげ草』



活動の様子：ピロシキ講演会

①団体プロフィール

団体名 おはなしの会 『ピロシキ』

②活動内容

子供たちが本に親しみ、心豊かに育ってほしいと願う母親が集まり、読み聞かせの会を結成し、町内の学校や保育所、老人会、高齢者施設で本の読み聞かせや本の紹介を行っています。また、図書館で毎月勉強会を行い、本の紹介や情報交換の場としています。

問合せ おはなしの会 『ピロシキ』

代表者 小林 ☎67-0041



活動の様子：勉強会後の集合写真

①団体プロフィール

団体名 手話サークル 『れんげ草』

②活動内容

手話勉強会の開催、耳の不自由な方や盲導犬への理解を広める講演会の開催などを行っています。

活動としては、小・中学校や老人の集いの場などに向いて簡単な手話を教えたりしています。

手話を覚えたい人や興味のある方は参加してください。

問合せ 手話サークル 『れんげ草』

代表者 佐々木 ☎090-6642-2589

ボランティアに興味のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。

問合せ 社会福祉協議会 ☎62-3156

三浜小学校と南中小学校の統合について

三浜小学校は、平成26年3月31日をもって閉校し、南中小学校に統合します。

町内小中学校の統合につきましては、児童生徒数の著しい減少により、平成17年6月に町長からの要請を受け、南伊豆町学校統合審議会において、「南崎小学校と竹麻小学校の統合」、「南中小学校、南上小学校及び三浜小学校の統合」、「南伊豆中学校と南伊豆東中学校の統合」について審議され、平成18年2月に「南崎小学校と竹麻小学校の統合については速やかに、三浜小学校と南中小学校の統合については平成26年度を目安に、南上小学校については、平成26年度以降においても複式学級の解消見込みがない場合には、改めて学校統合審議会に諮ること、また、中学校については、統合すべきであるが時期等は今後において検討が必要である。」との答申が教育委員会に対してなされました。

教育委員会では、この答申に基づき学校統合の手続きを進め、平成21年には南崎小学校と竹麻小学校の統合による南伊豆東小学校を設置し、今回、三浜小学校と南中小学校の統合に向けた準備を進めております。



【三浜小学校の歴史】

南伊豆町立三浜小学校は、昭和41年に南伊豆町立伊浜小学校、南伊豆町立子浦小学校、南伊豆町立妻良小学校の3校を統合し設置されました。当初は、校舎が未完成であったため、3教場に分かれて授業を行っており、昭和42年の新校舎落成に伴い、子浦教場、妻良教場を閉鎖し、本校と伊浜教場の2か所で授業を行いました。その後、学区変更により、天神原地区は南上小学校区となり、昭和48年に伊浜教場を廃止しすべての児童が三浜小学校に通学し、授業を行っています。

平成14年には、校舎の老朽化に伴い新校舎の建設事業に着手し、平成16年3月の校舎及び屋内運動場の竣工により、同年3月15日から現在の校舎において授業を行っています。昭和40年代には、100人を超える児童（町内人口約13,000人、三浜地区人口約2,000人）が通学していましたが、平成25年度の児童数は16人で、2つの複式学級での運営となっています。

問合せ 教育委員会 ☎62-0604

町内の空き家物件を募集しています。「売りたい・貸したい」という所有者の方は、お気軽にお問合せください。 企画調整課 ☎62-6288

南伊豆町代表選手決定！！

静岡県市町対抗駅伝競走大会

平成25年11月30日(土)に行われる、第14回静岡県市町対抗駅伝競走大会の南伊豆町代表選手が決定しました。大会本番にむけて、南伊豆町代表チームは7月から練習に取り組んでまいりました。練習開始当初は、練習中にリタイアする選手もいましたが、4か月間練習を継続したことで、各選手ともレベルアップしてきました。記録会では自己記録を更新する選手も多くなり、本番に向けて最後まで町の代表として頑張ります。

今後とも、南伊豆町駅伝代表チームへのご声援をよろしくお願いいたします。

～代表選手紹介～



志津 優騎



飯田 有飛



鈴木梨里花



杉山佳菜子



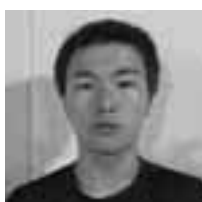
鈴木 芳樹



土屋 仁



木下 祐斗



谷 雄志



山下夕月



渡邊 栞



山本文夏



山本麻衣



土屋良太



金子直人



鈴木勝弓



小林かおり



佐藤 愛



笠井 慎



望月孝一

全19名

11月30日 応援よろしくお願ひします。

問合せ 教育委員会 ☎62-0604

11月は「計量強調月間」です

☆正確な計量は、私たちの生活の基本です。

私たちの身の回りでは、ガス・水道・電気の使用量、スーパーマーケットでの肉や魚の計量、タクシー料金・ガソリン料金の計算などに様々な計量器が使われています。

私たちの暮らしが安全で快適であるためには、これらの計量器が正確に作動し、正しく使われることが重要です。そのために、「計量法」で規制の対象となる計量器を指定するとともに、適正な計量の基準を定めています。



☆食料品の内容量と量目公差について。

はかりで計った重さのことを「量目」といいます。計量法では、量目について「正確な計量」に努めるよう義務付け、さらに精米、野菜、茶、肉、魚介類など29種類の商品を「特定商品」に指定しています。商品の量目（内容量）は、どんなに注意してもある程度の誤差が生じてしまうため、これら特定商品に対しては、「量目（りょうもく）公差（こうさ）」（許容される誤差）を超えて不足してはならないと定められています。

また、商品の入れ物（トレイ、ラップ、経木等）と添え物（わさび、たれ、つま等）を風袋（ふうたい）といい、商品の量目（内容量）には、風袋は含まれません。



商品の内容量 = 商品全体の重さ(総量) - 風袋

※例：内容量200g、風袋20gのお肉の場合
内容量200g = 総量220g - 風袋20g
→表示されている重さが200gならば適正です。
(ただし、丁度ではなくても量目公差内なら適正)

☆はかりの定期検査を受けましょう。

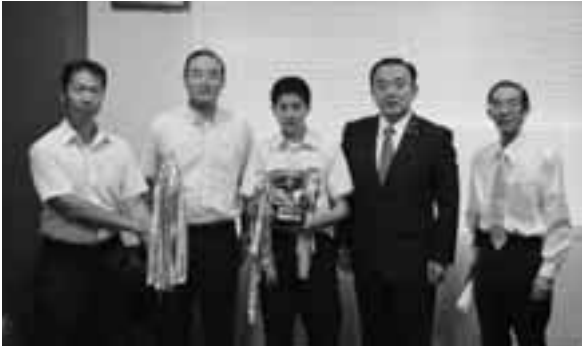
食料品店や薬局などで取引・証明に使用するはかりは、2年に1回定期検査を受ける必要があります。

なお、家庭用のキッチンスケール等については、検査義務はありません。
次回の南伊豆町での定期検査は、平成26年9月頃を予定しています。



問合せ 静岡県計量検定所 ☎054-278-8311
産業観光課商工観光係 ☎62-6300

英語弁論東部大会で見事優勝



東部大会優勝の報告をした梶原君（中央）

9月26日、第56回県中学東部英語弁論大会が沼津教育会館で開かれ、南伊豆中3年の梶原奨平君が「自作英文の部」で見事優勝しました。梶原君は10月10日に静岡市で開かれた県大会に出場しました。惜しくも全国大会は逃しましたが、自分の力を出し切りました。

農業クラブ意見発表で全国へ



「園芸保育士」をテーマに意見発表する高野倭代さん

10月1日、全国学校農業クラブ連盟大会意見発表の部に県代表として出場する県立下田高校南伊豆分校3年の高野倭代さん(17)が梅本町長を訪問しました。また、16日には町職員を対象に練習も兼ねて意見発表を行いました。

今年も盛況 フェスタ南伊豆



フェスタ南伊豆の様子

10月20日、第10回フェスタ南伊豆があいにくの天候となり役場にて行われました。雨天のため規

泳いで走ってアクアスロン



弓ヶ浜沿いの道路を懸命に走る選手たち

10月13日、弓ヶ浜海水浴場において第3回アクアスロン大会が開催され、県内外から180人が参加しました。参加者はスイム、ランの2種類を力泳、力走してゴールを目指しました。

スポーツの秋 運動会



玉入れに夢中になる児童たち

10月5日、10月12日に南崎保育所、認定こども園で運動会が行われ、リレー、玉入れ等に元気いっぱい頑張っていました。両日とも天候に恵まれ、児童・父母ともに最高の運動会日となりました。

模を縮小しての実施となりました。地元産業団体による地場産品の販売や、姉妹都市の長野県塩尻市による高原野菜を始めとする特産品の販売、骨密度測定などの健康測定コーナー等のブースが出店されました。

また、開会式では、町表彰条例に基づく功労表彰及び善行表彰、スポーツ・文化表彰に基づくスポーツ栄誉賞及び文化栄誉賞の表彰が行われ、個人の功績を称えました。

表彰された方は、次のとおりです。(敬称略)

【善行表彰】……………山田 敏 男、渡辺匡世史

【スポーツ栄誉賞】…加藤 充 恵、宗村 一

【文化栄誉賞】……………望月 楓、木村松峯(峯子)

今月のおすすめ



国境のインテリジェンス
佐藤優著／徳間書店
中国、北朝鮮、韓国、ロシア、アメリカ、そしてTPP。アベノミクスに浮かれるこの国が、国際社会と渡り合うために真に必要な議論をしよう。



祈りの幕が下りる時
東野圭吾著／講談社
悲劇なんかじゃない、これがわたしの人生。極限まで追いつめられた時、人は何を思うのか。数々の人生が絡み合う謎に、捜査は混迷を極める…。



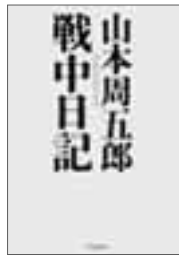
医療にたかるな
村上智彦著／新潮社
地域医療の風雲児が医療をムダ遣いする「恥知らずな人々」を一刀両断！劣化した日本人に贈る、過激で愛に満ちた処方箋。



政と源
三浦しをん著／集英社
警職人の源二郎と元銀行員の政国は、ふたり合わせて146歳の幼なじみ。ふたりを中心にまき起こる、人情味豊かで心温まる事件の数々。



逆風に立つ
伊集院静著／角川書店
松井秀喜は日本人の美德である「謙譲の精神」を貫き、アメリカのメジャー野球を変えた一敬愛する作家だけに松井が明かした魂の成長の秘密！



山本周五郎の戦中日記
山本周五郎著／角川春樹事務所
周五郎が遺した日記から、太平洋戦争中の全文を一挙収録。緊迫した状況のなか、作家として、家族の大黒柱として何を考え、どう生きたか。



その一言が余計です。
山田敏弘著／筑摩書房
「全然おいしい」「まあ、がんばって」何気なく使った言葉で相手を傷つけた経験はありませんか。よりよいコミュニケーションのための一冊です。



介護はしないぞ
井上雅義著／小学館
認知症初期の母親と、その息子が直面した1000日におよぶ介護の現場を、リアルに、そしてどこか滑稽に描き出す。ハラハラしてためになる！



素顔の新美南吉
斎藤卓志著／風媒社
「ごん狐」「でんでんむしのかなしみ」で知られる童話作家・新美南吉。残された膨大な日記・手紙を読み解き、南吉の知られざる生きざまを描く。



原風景のなかへ
安野光雅著／山川出版社
むき出しの火山、氾濫する河川、延々と連なる棚田など、自然は驚くべき早さで様相を変えていく。日本の原風景を求め、初の画文集。

— 新着図書案内 —

図書館が街を創る。	楽園計画編
ルポ産ませない社会	小林美希
謎の独立国家ソマリランド	高野秀行
賢く元気に老いるための31の心得	立花和弥
あきらめない腰痛	肥後克広
食う寝る遊ぶ小屋暮らし	中村好文
おとなのヘアケア読本	植木理恵
ポリ袋で作るおいしいレシピ	川平秀一
ネコと歩けば	岩合光昭
漫画家たちの戦争 (全6巻)	手塚治虫他
修業論	内田 樹
高砂	宇江佐真理
十津川警部哀しみの吾妻線	西村京太郎
代官山コールドケース	佐々木 譲
愛ふたたび	渡辺 淳一

絵本と鳥の巣のふしぎ (絵本講座)

図書館では、絵本作家で鳥の巣研究家の鈴木まもるさんをお招きして、下記の日程で親子のための“絵本講座”を開催します。

絵本作りの秘密や子育て、教育のこと、鳥の巣や自然のふしぎについて、絵を描いたり実物の鳥の巣や海外の写真を見ながら、子どもから大人まで楽しめる講演会です。気軽にご参加ください。

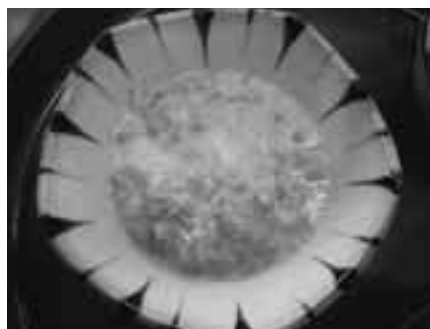
日時 11月9日(土)
13:30~15:00

場所 図書館2階



健康レシピ

白い麻婆豆腐



ここがポイント!

麻婆豆腐は辛いというイメージがありますが、牛乳・スキムミルクを加えることでマイルドになります。

生涯骨太クッキングテキストより

▷ 材料 / 4人分 ◁ (1人分エネルギー187kcal、塩分0.9g)

豆腐……………1丁(300g)	A	酒……………大さじ1
豚ひき肉……………100g		中華スープの素…小さじ2
長ねぎ……………40g	B	片栗粉……………小さじ2
にんにく……………1かけ		水……………大さじ1・1/2
しょうが……………1かけ		塩……………少々
サラダ油……………大さじ1		すりごま……………大さじ1/2
牛乳……………200cc		ラー油……………適宜
スキムミルク…大さじ2		

▷ 作り方 ◁

- ①豆腐は2cm角に切る。長ねぎ、にんにく、しょうがはみじん切りにする。
- ②牛乳とスキムミルクは混ぜ合わせておく。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、①の長ねぎ、にんにく、しょうがを入れ、香りが出たらひき肉を加える。肉の色が変わったらAを加えて炒める。
- ④豆腐と②を入れてひと煮立ちしたら、塩で味をととのえ、Bの水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
- ⑤器に盛り付け、すりごまとお好みでラー油をかける。

南伊豆町地域おこし協力隊

地域おこし奮闘記



『ミナミイズム』がついに世界へ進出!?

残すところあと2号とその後の展開…。

地域おこし協力隊の活動の一環として発行しているフリーペーパー『ミナミイズム』。前身の『南上新聞』から数えると合計15号、39,000部を発行してきました。南伊豆町をはじめ、下田や東京各所、静岡市、駿河湾フェリーなどでも配布していただいております。現在、2か月おきに5,000部を発行しており、お陰様で観光客など町外の方からの反応も良く、今のところ最初の1か月目でほとんどの部数が捌けている状況です。2号目からは南伊豆町出身アメリカ在住の方のご協力により、ニューヨークにおいても配布していただけることになりました。僅かではあり

ますが、南伊豆町を世界にPRする機会をいただいております。

地域おこし協力隊として活動できる期間は残すところあと5か月。『ミナミイズム』を発行できるのもあと2号となりました。これまで約20か月、南伊豆町の地域活動から学んだことや感じたことを誌面作りに生かしていきたいと思っております。活動終了後の『ミナミイズム』の発行はまったく白紙の状態ですが、これからも地域貢献できるように個人的にフリーペーパーを発行できるような方法を模索していきたいと思っております。

(推進隊 山之内)



お知らせ

11月8日はいい歯の日

「いい歯の日」は、日本歯科医師会が平成5年11月8日を「い(1)い(1)歯(8)」の語呂合わせで設定しました。

皆さん毎日の歯みがきで気をつけていることはありますか。

歯の汚れは、歯と歯の間や歯と歯ぐきの境目、奥歯の噛みあわせ、凹凸しているところ等にたまりやすいです。

毎日の歯みがきでは、3つのポイントについて心がけてください。

- ①毛先をきちんとあててみがく
- ②軽い力でみがく
- ③小刻みに動かしてみがく

食欲の秋ですが、歯の健康を保つために、食べた後は歯みがきを忘れずにしてください。

問合せ 健康福祉課健康係

☎62-6233



みなみの桜と菜の花まつり出店者募集

平成26年2月5日から開催される「第16回みなみの桜と菜の花まつり」期間中の出店者を募集します。

出店期間

平成26年

2月5日(水)～3月10日(月)

募集締切 11月30日(土)

問合せ 観光協会

☎62-0141

町内の空き家物件を募集しています。「売りたい・貸したい」という所有者の方は、お気軽にお問合せください。

問 企画調整課

☎62-6288

ドキュメンタリー映画『言葉のきずな』を上映

この映画は、長野県の失語症患者団体が、自らの闘病体験や日々の出来事を芝居にする劇団「ぐるっと一座」を結成して、言葉だけでなく、全身を使って心のうちを表現している彼らの活動を収めた、涙あり笑いありの映画です。「失語症」とは、事故や脳卒中などで、脳の言語中枢が傷つくことで起こる後遺症で、＜読む・聞く・書く・話す＞という言語機能が難しくなり、全国では50万人の患者の方がいます。障害を抱えても前向きに生きる姿から、たくさんの勇気をもらえますので、お気軽にお越しください。

日時 11月27日(水) 13:30～15:20

場所 役場湯けむりホール

参加料 無料

主催 西伊豆いろは組

共催 健康福祉課 ☎62-6233

問合せ 西伊豆いろは組

事務局 奥田

☎52-4730

年末調整・青色申告決算説明会の開催

◆年末調整等説明会（法人および個人の白色申告者）

日時 11月21日(木) 13:30～15:30

場所 下田市民文化会館 大ホール

*関係書類は、対象者に事前に送付しますので必ず持参してください。

◆青色申告決算説明会（個人の青色申告者）

日時 11月21日(木)

①10:00～12:00 ②13:30～15:30

場所 下田市民文化会館 大会議室

*①、②は同じ内容です。平成25年分から、青色申告決算書用紙は確定申告書用紙に同封します。

*不足する書類がある場合は、説明会場又は下田税務署で配布します。

問合せ 下田税務署

☎22-0185

介護者交流会参加者募集

在宅で介護されている方の情報交換やリフレッシュのための交流会を下記のとおり開催します。

日時 11月29日(金) 13:30～15:30

場所 役場多目的室

対象者 在宅で介護中の方

内容 小物づくり

持ち物 眼鏡（細かい作業あり）

定員 15名程度

申込締切 11月22日(金)

申込み・問合せ

町地域包括支援センター

(健康福祉課内)

☎62-6233

人権相談制度を活用！

10月1日、法務大臣から人権擁護委員として、山田政良さん（湊）、山本善一さん（大瀬）の2名が委嘱（再任）されました。

人権擁護委員は、差別やいじめ、児童虐待や高齢者・障害者の方などの人権に対する身近な相談の窓口になってくれる方です。

問合せ 町民課 ☎62-6222

2014年版 県民手帳を販売中

企画調整課では、「2014年版県民手帳」を平成26年1月31日(金)まで販売しています。

掲載されている内容は、使いやすく便利な日記欄、最新の統計資料、仕事・生活に役立つ資料、四季の風物や行事予定の紹介等です。

価格・大きさ

大型判 700円（縦14.5cm×横9cm）

大型判 700円（縦14.5cm×横9cm）

（表紙が富士山の特装品）

小型判 600円（縦12cm×横7.3cm）

問合せ 企画調整課

☎62-6288

「ロック・オンしずおか」実施中

下田警察署管内では、1月から9月までに自転車盗が20件、車上ねらいが15件発生しています。

静岡県警では、7月1日から12月31日までの間、「ロック・オンしずおか」を実施しています。

鍵をかけることは自分でできる簡単で一番重要な防犯対策です。

被害に遭わないための対策

- ①自転車やバイクはわずかな時間でも必ず鍵をかけ、2ヶ所ロックするとさらに安心です。
- ②車を止める時は必ずロックをし、車内に貴重品やバックなどは置かないようにしましょう。
- ③駐車場にはセンサーライトをつけたり、乗り物にカバーをかけましょう。
- ④短時間の外出や在宅中でも、玄関は必ず鍵をかけ、侵入口（玄関や窓）には複数ロックをしましょう。

問合せ 下田警察署管内防犯協会
☎ 27-2766

認知症予防のためにできること

食事や運動、社会活動等、日ごろの生活に活かせる内容をわかりやすくお話します。

日時 12月10日(火) 13:30~15:30

会場 下田市民文化会館小ホール

受講料 無料

申込期限 12月2日(月)

申込み・問合せ

名前、連絡先を県精神保健福祉センターに電話、ファックスまたはメールしてください。

県精神保健福祉センター

☎054-286-9245 FAX054-286-9249

mail:mental@pref.shizuoka.lg.jp

戦没者の妻、父母等の皆様へ

戦没者の妻および父母等の方に特別給付金が継続支給されます。

請求期限 平成25年6月12日から
平成26年3月31日まで

問合せ 健康福祉課
☎ 62-6233

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
妻良	栗田 実和	9.7	敬介・友子

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
大瀬	山本 常雄	85	9.6
下賀茂	渡邊 一夫	74	9.8
東子浦	大戸 章一	81	9.8
中木	山田 さく江	64	9.10
下流	外岡 まつゑ	97	9.11
天神原	清水 廣昭	66	9.18
湊	木下 開二	90	9.21
西子浦	八重樫 松恵	74	9.26
湊	佐藤 とくゑ	85	9.27

平成25年9月1日から9月30日までに届出のあったもの(敬称略)

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時に申し出ください。

人の動き

(10月1日現在)

世帯数 3,979世帯

人口 9,081人(-21)

男 4,315人 女 4,766人

----- (9月中) -----

転入 18 転出 26

出生 2 死亡 15

※住民基本台帳法の改正(平成24年7月9日)により、外国人も含んでいます。



姉妹都市だより 長野県塩尻市

塩尻は「新そば」の季節です

南伊豆町の皆様こんにちは。今回は、塩尻の味覚「そば」をご紹介します。江戸時代に中山道の宿場として栄えた本山宿は、「そば切り発祥の地」として広く知られています。塩尻で栽培されるソバは、朝夕の寒暖の差が大きいため、風味が濃く、のど越しも良いことが特徴です。特に本山地域で栽培された玄そばを使った香り高いそばは、市内外の多くの皆さんから親しまれています。

秋深まる塩尻は、「新そば」の

季節です。本市の秋の味覚を味わいに、ぜひお越しください。

問合せ 塩尻市観光協会

☎ 0263-54-2001



畑一面に広がるソバの花が本格的な秋の訪れを告げています。

11月は、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。



まちの人

古き良き南伊豆を聞いています！

ききがきや事務局 代表

山本 はま子 さん(一条)

「聞き書き」とは、かつての暮らしぶりや自然など、あたりまえの日常を地域の方から「聞き」、ありのままを「書き」とめ、文字という形に残し、未来へと引き継ぐ活動です。

活動内容としては、南伊豆地域の自然や暮らしのなかから「知りたい」テーマを決め、テーマに沿った「話し手」となってくださる方から話を聞き、その時の聞き書きによる記録をもとに、話し手言葉で編集し執筆します。そして数編の「ライフストーリー」をまとめ、本として発行し伝えます。

この活動を始めたきっかけは、のどかな南伊豆に暮らし未来を想うとき、ここで生きてきた人々のありふれた生活の中にこそ私たちが忘れかけていた大切なものがありそうな気がしており、ここに生きた人たちから学び、そして次世代へつなぐこと。それが今の私たちにできることだと思い活動をスタートしました。

今後もこの活動を進めていき、活動を通して次世代につないでいきたいと思っています。

問合せ 代表 山本はま子 ☎090-1989-3812

健康一口メモ

風しん予防接種で未来の赤ちゃんを守りましょう！

風しんは、免疫のない女性が妊娠初期に感染すると、生まれつき目や耳、心臓などに病気がある「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる場合があります。

昨年から今年の風しん大流行に伴い、例年では（全国で）4～5年に1～2名の先天性風しん症候群の報告があるところ、今年の8月時点ですでに18名の報告がありました。妊娠中の女性は予防接種が受けられないため、妊婦の家族や身近にいる人が風しんの予防をすることが大切です。

今年度、町では地域での風しんの流行を防ぎ、妊娠中の女性とその子ども達の健康を守るため、緊急対策として20歳以上50歳未満の方の風しん予防接種費用の一部を助成しています。

接種を希望される方は健康福祉課までお問い合わせください。

問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

スマイルキッズ



上賀茂 鈴木 葵葉^{あおば}くん (1歳6か月)

もうすぐおにいちゃんに
なるからぼくがんばるよ！

広報みなみいず 11月号

発行日／平成25年11月1日
発行／南伊豆町 編集／企画調整課 印刷／脩サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<http://www.town.minamizu.shizuoka.jp/>

編集後記

今年は、日野菜の花畑は夏のみまわりを植えずに土壌改良を行いました。2月の菜の花がどれだけ元気になるのか今から待ち遠しいです。 (だ)

広報みなみいずは、再生紙を利用しています。